

# 安岡正篤講話録③「論語」と人間

～今をいかに生きるべきか～

CD全9枚（1枚55～70分）・書籍1冊（280ページ）・価格47,250円（税込）



## Disc-1 孔子とその時代

収録時間  
約55分

孔子が生きた春秋時代とはどのような時代であったのか——理想の政治を実現すべく、苦難の旅をつづけた孔子と弟子たち。その背景や日常を読み解く。

- ◆孔子とその時代① ◆孔子とその時代② ◆飲食について ◆日常生活について ◆子路と顔回

## Disc-2 義と利

収録時間  
約62分

「君子は義に喩り、小人は利に喩る」——経済至上主義が行き詰まりを迎える現代にあって、あらためて『論語』の教えに耳を傾ける。

- ◆義と利 ◆山田方谷の「理財論」 ◆富と貴 ◆位なきを患えず ◆質、文に勝てば則ち野なり

## Disc-3 言と行

収録時間  
約63分

「君子は言に訥にして、行に敏ならんと欲す」——言論やマスコミがもてはやされる今の時代に警鐘を鳴らし、人間のあり方の根本を問いかける。

- ◆言と行 ◆其の愚には及ぶべからざるなり ◆君子は器ならず ◆恒有る者 中行 ◆愚と直

## Disc-4 君子と小人

収録時間  
約62分

人の上に立つ者のあり方とは、政治の本質とは——『論語』に学ぶリーダーの原理原則。

- ◆君子も亦悪むこと有るか ◆君子と小人 ◆政治の道 ◆信なくんば立たず

## Disc-5 孔子の人と道

収録時間  
約61分

志学、而立、不惑、知命、耳順、従心——孔子の政治観・人生観を物語る味わい深い講話の数々。

- ◆子路子羔をして費の宰たらしむ ◆民は之に由らしむべし ◆吾十有五にして学に志す ◆孔子の人と道 ◆君子は多ならんや ◆与に共に学ぶべし

## Disc-6 自然と人間

収録時間  
約70分

隠者との対話の中で、あくまでも人道的精神を吐露した孔子——その人生観、運命観に学ぶ。

- ◆君子を問う ◆鳥獸は与に羣を同じくすべからず ◆子、九夷に居らんと欲す ◆君子に三畏有り ◆子路を希孫に懇う ◆知者は水を楽しみ、仁者は山を楽しむ ◆論語余話

## Disc-7 論語読みの論語知らず

収録時間  
約55分

なかなか人間はわかったようなつもりでいて、本当のことは何もわかっていない——私たちはみな「論語読みの論語知らず」である。学ぶに如かざるなり。

- ◆論語読みの論語知らず ◆学んで之を時習す ◆吾れ日に吾が身を三省す ◆夢に周公を見ず ◆齊一変せば魯に至らん

## Disc-8 孝と断絶

収録時間  
約65分

親子、老少、先輩後輩というものが断絶する。そこに現代文明の病がある。現代人が見失った「孝道」や「忠恕」という概念を見つめなおす。

- ◆孝と断絶 ◆忠恕の道 ◆未だ生を知らず、焉んぞ死を知らん ◆佞について——巧言令色鮮やかな仁 ◆鄭声は淫、佞人は殆うし ◆佞を為すに非ざるなり、固を疾むなり

## Disc-9 己を知らざることを患う

収録時間  
約60分

人間の一番根本問題は、自分が自分を知ること——これこそ大問題である。今こそ『論語』を活読してほしい。

- ◆材を取る所無し ◆己を知らざることを患う ◆巧笑倩たり、美目盼たり ◆仁者にして能く人を悪む ◆子産を謂う——感激性なき国民